



善行賞授賞

「青少年健全育成北茨城市民の会」(5/27)。今年の善行賞では、3.11大震災時のボランティア活動への表彰も。

被災住宅の修繕 工事費に助成

市独自

6月1日より申請受付

市は、東日本大震災で被災した市民への支援策として「被災住宅の修繕工事費助成」をおこなうことを決めました。この助成制度は、被災した住宅の修繕費用の一部を市が助成するものです。対象は、①地震や津波により被災した住宅、②市民が市内に所有し居住する住宅、③工期が1年未満で工事金額が10万円以上の工事で、市税等の滞納がないことが条件に



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2
毎週 日曜日 発行
市議団ニュース

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

なっています。なお、被災者生活再建支援法にもとづく支援を受けられる方は対象にはなりません。助成額は、修繕工事費の10%で限度額は10万円。工事内容は被災した住宅に関するものならば、ほぼすべて適用になります。特に被害の多い屋根瓦の修繕にも、もちろん適用されて助成が受けられます。正式には6月27日に開会予定の6月議会でも助成制度が審議されますが、「早期の復興を図るために、受付は6月1日から開始することにした」と市当局は説明しています。同助成制度の周知については、6月2日に市ホームページに掲載、6月6日に市広報紙に折り込まれます。予算規模は5千万円で、不足すれば増額するとしています。

日本共産党市議団は「要望しようとしていた支援策だけに実施は大いに賛成であり、多くの被災者が利用されると思う。同

小中学校のクラスと児童・生徒数

| 1クラス | 小学校 | 中学校 |
|-----------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 30人以下 | 54 | 14 |
| 31~35人 | 23 | 16 |
| 36~40人 (38人) (39人) (40人) | 13 (4) (2) (2) | 13 (0) (0) (0) |
| 人数 (新入生) | 2414 (377) | 1392 (470) |

特別支援学級は小学校10、中学校5あり、県外からの転入生が26人います。新1年生は小学校377人(前年より19人減)、中学校は467人(9人増)です。一クラスの人数については

小・中学校の クラスが確定 さらに拡充を

5月1日付けで、小・中学校の学級が確定しました。市内の小中学生は2414人、414人/100学級、中学校は1392人/48学級です。今年度は、大震災の影響があり、県外からの転入生が26人います。新1年生は小学校377人(前年より19人減)、中学校は467人(9人増)です。一クラスの人数については

時にこれだけの大震災であり、『市税等の滞納がないこと』を対象条件から外して、すべての被災した市民を対象に助成する」と語っています。くわしくは受付窓口となっている市商工観光課に問い合わせください。

定例6月議会の主な日程

| | |
|----------|----------|
| 6月27日(月) | 初日(議案説明) |
| 7月1日(金) | 一般質問 |
| 7月4日(月) | 〃 |
| 7月5日(火) | 産業建設委員会 |
| 7月6日(水) | 文教厚生委員会 |
| 7月7日(木) | 総務委員会 |
| 7月11日(月) | 最終日(採決) |

※ 定例議会前の6月中旬、市議全員が2班に分かれて、東北3県への被災地視察をおこなう予定です。

表のとおりです。このうち、小学校で38~40人学級が6クラスあります。30人学級を定める長年の運動によって、ようやく政府も改正に動き出しましたが、今年度は小学校1年生(35人)だけにとどまっています。いっぽう茨城県では、独自に少人数学級編成に取り組んでおり、小学校1・2年生を35人未満としてきました。これを昨年からは、小学校3・4年生および中学校1年生にも適用しました。ただし、1学年3クラス以上という下限があります。北茨城市のばあ

中郷中学校だけが該当し、新1年生が1学年5学級となり、一クラス30人以下となりました。となりの福島県ではそのような制限はありません。今後、この制限を撤廃することと、さらに全学年への拡充が求められます。



一歩一歩けんめいに 被災者支援と災害復旧

5月30日 現在

- 全・半壊戸数 1347
- り災証明申請 申請 6000 証明書発送 5214
再調査依頼分も順次調査中
- 被災者向けの住宅は207戸、185戸が入居。
- 損壊家屋(木造)の解体は、市内各地域を13区分し、順次作業。
- 震災総合窓口は市役所2階
これまでの相談数 1797人 2569件
- 毎週1回の放射線測定地として、学校校庭と公園のほか、私立幼稚園、市立・認可保育所、児童施設の園庭を追加。

※ 市HPで「災害・支援情報」「放射能情報」